コミュニティバス利用促進事業（見える化事業）への参画について

資料2



引用：中部運輸局地域公共交通ネットワークの「見える化」

事業内容

三重県地域公共交通協議会の事業「コミュニティバス利用促進事業（見える化事業）」バス時刻情報を国土交通省定義の**GTFS-JP**フォーマットでオープンデータ化。経路検索サイトとのデータ共有が可能となります。

関連施策

施策3-1
情報提供の充実による利用促進
C-BUSにおけるインターネット上の乗換案内等検索サービスへの対応

費用・予算

５万円/年
協議会への分担金(更新費用あり)

鈴鹿市の対応状況

ステータス	サービス
✓対応済	ジョルダン NAVITIME
✗未対応	Yahoo!乗換案内 駅すぱあと GoogleMAP ほか

今後のスケジュール

三重県委託事業者がデータ作成
（バス停設定等）
↓
オープンデータ公開
↓
２～３か月で検索サイトに反映

主な特徴

- 標準フォーマット採用で拡張性が高い
- 複数検索サイトに同時対応可能